

令和6年度 第10回教育委員会

日時 令和7年2月10日（月）15:30～16:30

場所 町公民館・大会議室

出席者	教育委員	柿田 美香	教育長	岩切 康郎
	教育委員	横山 慎子	教育総務課長	野村 敏幸
	教育委員	中神 克寿	社会教育課長	佐藤 光久
	教育委員	山口 昇	教育総務課主幹	馬場 勇次
			社会教育課主幹	麻生 昌秀
			教育総務課係長	森本 亜紀
			社会教育課係長	井上 隆広（欠）
			議事録	藤田 脩斗
			教育相談員	南正覚 雅士
			SSW	松尾 容子

傍聴者 0名

○開会の挨拶

○教育長挨拶

（教育長）

2月7日に行われた市町村教育委員会研究協議会について触れ挨拶を行った。

○教育長事務報告

（教育総務課 係長）

行事経過報告及び行事計画について資料に沿って説明を行った。

（社会教育課 主幹）

行事経過報告及び行事計画について資料に沿って説明を行った。

（教育長）

公民館大会について補足を行った。

○協議事項

・令和6年度市町村教育委員会研究協議会

（教育長）

部活動の地域連携について、後継者育成も兼ねて、馬術部やカルチャー部を新設していき

たい。

地域連携共同について、地域から見て学校のやろうとしていることが見えにくいという意見が共通してあがった。

(教育委員)

不登校対策について、運転手兼不登校の子を迎えに行く職員を雇用している自治体があった。

学びの多様化学校を設置または設置しようとしてる自治体が4分の1ほどあった。

地域連携について、部活動主事を一つの中学校に2人雇用し、コーディネートと部活動指導にあててる自治体があった。

(教育委員)

地域移行だと保護者の負担がかかるというのは、どのくらいかかるのか。

(教育長)

自治体によって異なるためまだ分からない状態である。

- ・例規関係廃止、改正、新規制定等の報告

(教育総務課 係長)

幼稚園運営事業の削除、循環型社会を実現する環境教育推進事業の追加、綾町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を条例の一部改正について、資料に沿って説明を行った。

(社会教育課 主幹)

社会教育委員条例の一部改正、綾町文化財保存調査委員会規則の一部改正、綾町社会教育活動補助金交付要綱の一部改正について、資料に沿って説明を行った。

- ・準要保護者の認定について

(教育総務課 主事)

小学校から1名新規で申請があがった。

前回の定例教育委員会より、小学校が1名増加の65名、中学校が40名である。

令和7年度の新小学1年生が8名、新中学1年生が17名申請があり、全員認定である。

- ・小・中学校の児童生徒等の状況について

(SSW)

不登校の児童についての現状について説明を行った。

(教育相談員)

4日に行われた特別支援教育就学相談委員会の報告を資料に沿って行った。

[現地視察]

・児童館到着

(児童館 館長)

児童館及び児童クラブの現状と課題について、利用状況は100名程度、職員は館長1名、児童厚生員3名、児童クラブ支援員7名である。

児童館支援員の2名増加を要望している

(教育委員)

おやつ代が昔から変わってないが、現在の物価高の状況の中で大丈夫なのか。

(児童館 館長)

ほんものセンターやAコープで購入しており、大丈夫である。

(教育委員)

1日にいる職員の数はどれくらいなのか。

(児童館 館長)

大体4名から5名で見ている。

(児童館 館長)

5時になったら児童達は中に入るようにしている。

○その他